

とうきょう すくわくプログラム 活動報告書

園名 江の島保育園
活動日 2025年12月11・18・19日
クラス名（年齢） ゆず組（1，2歳児）
年間テーマ 「感覚」

活動のテーマ「 ふわふわとコロコロ 」

〈テーマの設定理由〉

自由遊びの中で人形に愛着を持ち可愛がる姿や日常の再現がたくさん見られることや道路沿いに窓のあるクラスのため配達に来るトラックやゴミ収集車が日常的によく観察できることで、乗り物への関心がたかいことから、身近な世界について興味関心をさらに深めるためにこのテーマにした。

1. 活動スケジュール

- 12月 11日 18日 19日に実施する
- 構造コーナーに積み木 傾斜板などと組み合わせ設定する
- 平面や傾斜、凹凸のあるところで動かしてみることで動きや速さ、音など 感覚し比較 変化に気付く 言葉で表現す
- シフォン布を使ってシンボリックな動きを楽しむ

2. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- グリムストラック レッド（車）
- グリムストラック ブルー（車）
- シフォン布

3. 探求活動の実践

〈活動の内容〉

- 構造コーナーの棚に並べておき気付いた子が遊び出すところから始める
- 自由に動かしているところに「車はどんなところを走るの？」など質問し設定を子どもと一緒につくっていく。
- 平らなところ 凹凸のあるところ 坂道など意識的に設定し子どもの反応を観察し音や動きの変化を言葉に置き換えていく。

- ・テラス遊びの際2歳児を中心にシフォン布を使いシンボリックな動きを楽しむ

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

- ・「トラックだ」と両手に1台ずつもち四つ這いで走らせる
- ・「なにのせる?」「こうじげんばです」などイメージを言葉に積み木やチェーンなど荷台に乗せる。「ごみしゅうしゅうです」とイメージを言葉にし、みてる。
- ・一緒に設定した道で、手で押して動かす 手で押し出して走らせる 押し出す力を変化させるなど試す姿がある。
- ・1列に並べ1番後ろを押して全体を動かす子 1台ずつ動かしながら列をすすめていく子がいる。
- ・荷台にピッタリマッチするものを探す
- ・円柱積み木を荷台に乗せ「コンクリートミキサー車だよ」トラックの前の付け「ロードローラーです」「ブルドーザーみたい」など色々な乗り物にみてる。
- ・「駐車場はここです」など積み木やつい立など組み合わせイメージを広げ構造していく。
- ・2~3人で一緒に道路をつくり「しんごうあかです」「とまってください」「とびらがひらきます」など場所やイメージを共有しながら遊ぶ姿が見られる。
- ・壊さないように動かす身体の使い方や力加減も練習している。
- ・「ヘリコプターみたいにプロペラを回そう」の声掛けに体の前で回す子 頭の上で回す子上下に振る子など自由に表現する
- ・「飛行機みたいに走ってみよう」の声掛けに布を振りながら走る。「次はドクターイエローね」「次はロケットね」と子ども自身がみため、動きを楽しむ

※写真



5. 振り返り

<振り返りによって得た気づき>

- 最初は自由に全身を使い走らせ粗大的に感覚できるようにしたことで後半は構造遊びにつなげやすくなった。
- 子どもたちのイメージは想像以上に豊かでトラックから別の乗り物へのみたてには驚いた。
- 乗り物好きの子が多いことでより具体的な構造遊びへと発展している。
- 発達段階はそれぞれであるが、場所やイメージを共有し、並行的に遊びながら模倣し合ったり、会話で関わったりと仲間関係の広がりや社会性の育ちが感じられた。
- つくることが楽しくなり、壊さないように動かす身体の使い方や姿勢、力の加減など遊びながら試し工夫している姿がたくさん見られた。
- シンボリックな遊びはよくやっており動物になって表現することが多かったが、布があったことで乗物へのみたてや表現がでてきた。道具一つでイメージが広がることを改めて感じた。